

# なごら

第 252 号

令和元 . 8. 1

調査士の理想像を求めて



奈良県土地家屋調査士会

# 目 次

## な ら 第252号 令和元年8月

□ 会長就任のご挨拶 .....	1
□ 奈良県土地家屋調査士会第68回定時総会 開催 .....	3
□ 奈良県土地家屋調査士政治連盟 令和元年度定期大会 .....	5
□ 日本土地家屋調査士会連合会定時総会 報告 .....	7
□ 日本土地家屋調査士会連合会近畿ブロック協議会 第63回定例協議会 開催 .....	9
□ 全国一斉不動産表示登記無料相談会 開催 .....	11
□ 司法書士会との賀詞交歓会 開催 .....	12
□ 研修会等報告 .....	13
□ 各部報告 .....	15
□ 受託第一号を終えて .....	20
□ 日本土地家屋調査士会連合会主催 土地家屋調査士新人研修会を受講して .....	21
□ 奈良県土地家屋調査士会平成31年度新人研修 .....	22
□ 支部はいま .....	23
□ 会員異動 .....	33
□ 事務局日誌 .....	35
□ 編集後記 .....	38

表紙題字 故砂野秀太郎 初代会長筆

『雨模様の瀨八丁』

葛城支部 早津忠保

三県にまたがる夏の瀨峡（左三重県、右和歌山県、手前奈良県）



## 会長就任のご挨拶

この度、奈良県土地家屋調査士会会長に就任させていただきました貫山伸一でございます。

今回の役員改選に伴いまして会長に立候補いたしましたところ、幸いにも私が所属いたします春日支部はもとより全ての支部長がご推薦下さり、そして総会におきまして、会員の皆様のご承認を頂くことができました。まことに有難うございました。

総会以来、引き受けた責任の重さに毎日が緊張感で溢れており、時間の経過が大変早く感じられます。本来私は人前でお話をするのは全く苦手な人間でございまして、現場で穴を掘って杭を入れたり、最近では山の測量でチェーンソーを振り回して木を切ったりしている方が性に合っている人間なんです。

そんなことを申し上げると「お前自分で立候補しておいて何言うてるんや」と言われそうですが、では貫山は会長になって何をやりたくて立候補したのか、といいますと実は明確に何をやるとか、具体的にこんな事をしますということまでは、今のところ考えが至っておりません。

私は26才で登録を致しまして、現在52才になりますので人生の半分を土地家屋調査士として生きてきたことになります。開業当初は「お前、歌はうまいけど仕事はへたやの!」とよくいわれましたが、本当に多くの先輩方に仲良くして頂き、ご指導を賜り、今日までなんとか調査士を続けられております。

現在事務所は20代の若い補助者3人（そのうちの一人は息子です）とともに毎日の業務に勤しんでおりまして、嬉しいことにその3人とも調査士を目指して日々仕事と勉強に励んでおります。先ほど明確に何をやるとか思い浮かんでいないと申しましたが、ただこの業界の高齢化と受験者数の減少、調査士自体の減少には本当に危惧を感じています。日調連のデータではここ数年、登録者数は右肩下がり、取り消し者数は右肩上がりになっています。平均年齢も全国的にみても奈良会においても、なんと60才に限りなく近い50代後半となっています。一般企業で定年となる年齢がこの業界の平均年齢という現実は無視できないと思っています。私自身も苦勞をして得た資格ですし、折角息子が親父と同じ仕事を選択して頑張っているのに、合格したとたんに調査士制度がなくなった、ではあまりに可哀そうですし、私もそういう事態は避けたいと思っております。ですので、この業界に20代、30代の若い世代が入ってきて頂けるように頑張りたいと思っています。そのためにも、土地家屋調査士という資格が魅力的で、社会から

必要とされ、頼られ、信頼され、そして頑張れば頑張るだけ対価も得られる、という仕事になるように力を尽くしたいと思っています。

私は土地家屋調査士という資格はいわゆる士業のなかでも最高に素晴らしい資格の一つであると本気で思っています。しかし資格者次第によってその光り方、輝き方は千差万別であるとも思います。やはり資格者自体の倫理観の持ち方といいますか、強さといいますか、その個人個人の人格、人徳、モラルが非常に重要であることは言わずもがなであります。従いまして、これまでも倫理研修は行ってきておりますが、より一層そのあたりに力を入れていきたいと思っております。高齢化により若い世代の払い込みが減少し、100年安心論に疑問符が付く年金制度のようにはならないよう、皆さんと共に業界の未来を明るくできれば良いと思っています。

業務関係につきましては表示に関する登記の充実の為、会員の関連法律知識や測量技術のスキルアップを図ることはもちろんのことですが、我々土地家屋調査士には表示の登記に携わる専門家としてだけでなく、昨今社会問題となっている「所有者不明土地問題」や「空き家問題」等々、その解決において専門知識を生かし、社会に貢献するチャンスがあります。そのあたりにも積極的に関与し、社会に必要とされる専門資格者としての地位を確固たるものにしていきたいと考えています。

ここで一つお願いがあります。それは事務局についてのことです。現在事務局では新しい3名の職員さんが働いて下さっていますが、まだまだ入られたばかりで仕事を覚えて頂いている最中です。これは私個人の意見ですが、本来事務局運営とは登録事項、連絡事項、苦情対応等々、さまざまな業務を我々調査士自身が役割分担しながら行うべきものであるところ、現実的にはそれは不可能ですのでお給料を支払って職員さんに来ていただいているのだと思っております。

職員さんには少しでも早く仕事を覚えていただくことが、私達にとってプラスになることはこれまた言わずもがなであります。いずれは全国の事務局のなかでもトップクラスの戦力になって頂きたい、奈良会の事務局は優秀やなあと言われるようになって頂きたいので、常に職員のみなさんが働きやすい環境にしていきたいと思っております。どうか会員の皆様もご理解下さり、役員だけでなく200人の本職全員で職員さんを守っていく、育てていくというお気持ちで接していただければ幸いです。

いろいろ申し上げましたが、やはり私はまだまだ若輩でございます。皆さまのご支援、ご鞭撻がなければ、厳しい2年間になることは明白です。幸い、貫山が会長になるならと、たくさんの心強いメンバーが役員を引き受けて下さいました。これから2年間、新役員全員で活気のある奈良会、少しでも明るい未来へとつながる調査士業界になりますように、がむしゃらに頑張っていく所存でございますので、どうか会員の皆様のご支援、ご鞭撻を賜ります様、お願い申し上げまして会長就任のご挨拶とさせていただきます。

## 奈良県土地家屋調査士会第 68 回定時総会 開催



貫山新会長就任の挨拶

令和元年 5 月 17 日（金）午後 1 時よりホテル日航奈良において、第 68 回奈良県土地家屋調査士会定時総会が開催されました。

古久保副会長の開会の辞に始まり、貫渡会長、丸田名誉会長の挨拶、新入会員紹介の後、春日支部の河野洋会員が議長に選出されました。続いて第 1 号から第 5 号の各議案が慎重に審議され、全て可決承認されました。

今回は役員改選の年となっており、春日支部の貫山伸一会員が新会長に選任されました。その他選任された役員及び委員は別紙の通りです。貫山新会長の下、役員一同力を合わせて頑張ってもらいますので、会員の皆様方のより一層のご指導、ご鞭撻を賜ります様、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

（広報部長 小野 豪）

今年も無事司会の大役が終わることが出来た事、心より感謝いたします。

今回で多分最後の役回りであり、頑張っ等のお声をお掛け頂き気楽な気持ちで司会席に向かう事が出来た事大変ありがたく思っております。

これで 4 回目の寄稿であり年々書くことがワンパターン化してきておりますので、誠に簡単ではありますがこれくらいで終わらせていただきます。

次回の定時総会は執行部席を眺める位置で座らせて頂き、じっくりと議案書も読んでみたいと思っております。

最後に何度も申し上げますが皆様方の暖かいお心のおかげで何とか無事に司会の役目が終えられた事に感謝いたします。

ありがとうございました。

（司会 松岡芳明）

## 新役員名簿

会 長	貫 山 伸 一							
副会長	財務 社会事業	瀬野 郁宣	総務 広報	藤村 義朗	業務 研修	片岡 聡	連合会	東 良 憲
総務部会	部 長	吉崎 英司	副部長	中窪 祥文	部 員	竹村 昌史		
財務部会	部 長	中野 浩之	副部長	安田 吾郎	部 員	湯田 克己		
業務部会	部 長	松下 光一	副部長	上田 敬三	部 員	伊東 将臣	部 員	中窪 祥文
	部 員	白戸 幸司						
広報部会	部 長	小野 豪	副部長	伊東 将臣	部 員	上田 敬三	部 員	辰本 佳典
	部 員	滝澤 圭祐	委員	森田 昌宏				
社会事業部会	部 長	中嶋 哲也	副部長	白戸 幸司	部 員	滝澤 圭祐	部 員	湯田 克己
研修部会	部 長	本田 和也	副部長	辰本 佳典	部 員	上田 敬三	部 員	中窪 祥文
	部 員	白戸 幸司	委員	塚本 将義				
非調査士対策委員会	委員長	石本 典之	副委員長	西浦 昌弘				
業務指導委員会	委員長	藤村 義朗	副委員長	吉崎 英司	委員	中野 浩之	委員	松下 光一
	委員	小野 豪	委員	中嶋 哲也	委員	本田 和也		
表示登記実務研究 委員会	委員長	片岡 聡	副委員長	松下 光一	委員	中嶋 哲也	委員	上田 敬三
注意勧告理事会	副会長	瀬野 郁宣	副会長	藤村 義朗	副会長	片岡 聡	総務部長	吉崎 英司
事故処理委員会	会 長	貫 山 伸 一	財務担当 副会長	瀬野 郁宣	財務部長	中野 浩之		
紛議調停委員会	委員長	寺地 清	副委員長	京田 大介	委員	木村 勇	委員	下高谷 彰良
	委員	森本 誠一						
境界問題相談 センター奈良 運営委員会	委員長	瀬野 郁宣	副委員長	中嶋 哲也	委員	畔岡 好信	委員	仲田 仁己
	委員	藤村 義朗	委員	吉崎 英司				
木曜会構成員	会長・各副会長・各部長・各委員長							
専門士業幹事	会 長	貫 山 伸 一	財務担当 副会長	瀬野 郁宣	財務部長	中野 浩之		
監事	辻 博嗣 森本 崇 (予備監事) 川野辰志							
綱紀委員会	委員長	堀 貴至	副委員長	高岡 功	委員	古久保 隆司	委員	倉田 伸一
	委員	仲田 仁己	委員	中山 雅義	委員	藤田 利幸	予備綱紀 委員	麓 昌治 松田 幸和

## 奈良県土地家屋調査士政治連盟 令和元年度定期大会

令和元年 5 月 17 日（金）午前 10 時 00 分より、ホテル日航奈良にて奈良県土地家屋調査士政治連盟の令和元年度定期大会が、会員並びに多数のご来賓をお迎えして開催されました。司会者の上田敬三副幹事長が開会を宣し、安井吉信副幹事長の開会の辞、巽昭人会長の挨拶の後、議案審議を行いました。

その後ご来賓の皆様ご入場に続きご祝辞を頂きました。

衆議院議員馬淵澄夫様を皮切りに、今年度は奈良県議会議員の中村昭様、大国正博様、猪奥美里様、山中益敏様、亀田忠彦様、中川崇様にもご臨席頂き、皆様よりご祝辞を頂きました。

政治連盟の運動方針の一つでもある、地方議員との連絡・強調の一環として、今後もご協力を頂ける県議会議員の皆様にご臨席をご案内したところ、各議員よりご快諾を頂きました。

また、定期大会には、ご公務の関係でご臨席いただけなかったものの、本会総会時に荒井正吾奈良県知事のご臨席をいただきご祝辞も頂戴しました。

後に行われた懇親会には、衆議院議員小林茂樹様、参議院議員堀井巖様、県議会議員荻田義雄様も駆けつけて頂き、当連盟顧問の国会議員各位のご代理の皆様とともにご祝辞を頂きました。

議案審議については、三室支部の長村護会員が議長に指名され、別紙のとおり提案された議案は全て承認可決されました。

4 号議案では、巽昭人会長が退任、新会長に貫渡利行前本会会長が就任され、引続き組織強化と団結を確認しました。

最後に北田光彦副会長が閉会の辞を述べ、令和元年度定期大会は無事終了しました。

その他、大会の詳細は以下をご覧くださいませようお願いします。

（政治連盟副会長 仲田忠正）

### 議 事 提 案

第 1 号議案	平成 30 年度活動経過報告に関する件
第 2 号議案	平成 30 年度決算報告及び承認に関する件
第 3 号議案	令和元年度運動方針(案)ならびに予算案承認に関する件
第 4 号議案	役員選任に関する件

## 選任された新役員

会 長	貫 渡 利 行			
副 会 長	仲 田 忠 正	藤 村 義 朗	片 岡 聡	
幹 事 長	巽 昭 人			
副 幹 事 長	安 井 吉 信	上 田 敬 三	東 良 憲	
幹 事	森 田 昌 宏	長 村 護	上 村 久 雅	松 田 俊 久
	吉 崎 英 司	中 野 浩 之	松 下 光 一	中 嶋 哲 也
	小 野 豪	本 田 和 也	森 本 英 利	河 野 洋
会 計 責 任 者	瀬 野 郁 宣			
会 計 責 任 者 職 務 代 行 者	安 田 吾 郎			
監 事	谷 村 泰 正		辻 博 嗣	

## ご臨席いただいた皆様

衆議院議員 馬 淵 澄 夫 様  
 奈良県議会議員 中 村 昭 様  
 奈良県議会議員 大 国 正 博 様  
 奈良県議会議員 猪 奥 美 里 様  
 奈良県議会議員 山 中 益 敏 様  
 奈良県議会議員 亀 田 忠 彦 様  
 奈良県議会議員 中 川 崇 様  
 衆議院議員 高市早苗様御代理 秘書 木 下 守 様  
 衆議院議員 奥野信亮様御代理 秘書 木 口 善 行 様  
 衆議院議員 田野瀬太道様御代理 秘書 難 波 正 敬 様  
 衆議院議員 小林茂樹様御代理 秘書 永 井 一 男 様  
 参議院議員 堀井巖様御代理 秘書 疋 田 進 一 様  
 参議院議員 佐藤啓様御代理 秘書 木 村 政 夫 様

## 懇親会へご出席いただいた皆様

衆議院議員 小 林 茂 樹 様  
 参議院議員 堀 井 巖 様  
 奈良県議会議員 荻 田 義 雄 様  
 衆議院議員 高市早苗様御代理 秘書 木 下 守 様

## 連合会総会 報告

令和元年 6 月 18 日・19 日の 2 日間にわたり、日本土地家屋調査士会連合会の第 76 回定時総会が東京ドームホテルで行われました。各単位会の会長と各単位会の会員数により割り当てられた人数の代議員及び連合会役員合計 178 名が構成員となり議事を行います。今年は、2 年に一回の改選の年にあたっており、代議員以外の会員も傍聴人として各単位会より多数出席し、会場は熱気に満ち溢れていました。

奈良会からは、連合会志野忠司相談役、連合会東良憲理事、貫山伸一会長、代議員として吉崎英司総務部長、傍聴人として藤村が出席しました。

総会は、物故者への黙祷、土地家屋調査士倫理綱領の唱和、調査士の歌の斉唱で始まりました。

議事に先立ち行われた式典では、法務大臣表彰状受賞者 20 名の中、奈良会からは貫渡利行名誉会長が受賞されました。おめでとうございます。

続いて、来賓の祝辞では、我々の主務官庁の長である山下貴司法務大臣から祝辞を頂いたことが強く印象に残っています。来賓が退場された後、議長の選出となり、関東ブロック山梨会大村義之会長と中国ブロック山口会の杉山浩志会長が議長に選出されました。

平成 30 年度会務経過報告及び事業経過報告の後、議事に入り、第 1 号議案（イ）平成 30 年度一般会計収入支出決算報告承認の件と（ロ）平成 30 年度特別会計収入支出決算報告承認の件が一括上程され、承認されました。

第 2 号議案の役員選任の件については、会長に菅原唯夫氏（岩手会）、國吉正和氏（東京会）、岡田潤一郎氏（愛媛会）の 3 名が立候補され、副会長には伊藤直樹氏（愛知会）、小野伸秋氏（岐阜会）、野中若香成氏（福岡会）、鈴木泰介氏（千葉会）の 4 名が立候補された結果、会長選挙（1 名選出）および副会長選挙（4 名選出）（※会長候補者による指名副会長の制度のため）を行うこととなり、各候補者による所信表明スピーチが行われました。その後厳重な管理態勢の中、投票が行われ 1 日目の議事が終了いたしました。

翌日は、早朝から議事が再開されました。最初に、第 3 号議案の日本土地家屋調査士会連合会会則の一部改正（案）審議の件は、特別決議のうえ承認され、続いて、第 4 号議案の令和元年度事業計画（案）審議の件と第 5 号議案（イ）令和元年度一般会計収入支出予算（案）審議の件、（ロ）令和元年度特別会計収入支出予算（案）審議の件が一括上程され、承認されました。

審議が中断していた第 2 号議案の役員選任の件については、松本誠吾選挙管理委員長から一回目の会長選挙投票の結果の報告があり、過半数を得票した候補者がおらず、國吉正和氏

(88票)、岡田潤一郎氏(86票)による上位2名の決選投票を行う事となり、國吉正和新連合会会長が誕生いたしました。また、副会長は、会長選の結果を受け候補者4名に無開票で決まりました。理事・監事・予備監事についても承認され、日本土地家屋調査士会連合会の新体制が発足いたしました。

最後に、國吉正和新会長より、岡田潤一郎前会長を名誉会長とする動議が上程され、拍手をもって承認されました。

改めて参加してみて、連合会は大きく変化する社会に対し、調査士業務のさまざまな施策を検討し、会員に対し情報提供を行うこと、国民への社会貢献や広報活動、調査士の未来を考え制度の維持・発展のための国との折衝等、調査士制度の一翼を担っている機関であると実感しました。昨今の所有者不明土地・空家対策等における土地家屋調査士の様々な活用について法整備が進められ、特に改正土地家屋調査士法第1条は今後の調査士制度の在り方について大きな契機となるのではないのでしょうか。

私が第68回定時総会に傍聴人とし参加した時に質疑されていた事が、改正土地家屋調査士法に反映されている事もあります。今回の議事でも、今後につながっていく内容の濃い審議が行われました。

おわりに、調査士制度・全国の調査士の為尽力された岡田潤一郎前会長に心からの敬意を表すと共に、感謝と御礼申し上げます。

「ありがとうございます。そしてお疲れ様でした。」

(副会長 藤村義朗)



法務大臣表彰を受賞する貫渡名誉会長

## 日本土地家屋調査士会連合会近畿ブロック協議会 第 6 3 回定例協議会 開催



令和元年 7 月 1 2 日ホテルグランヴィア京都にて日本土地家屋調査士会連合会近畿ブロック第 6 3 回定例協議会が開催されました。

物故者への黙祷、倫理要綱朗読、調査士の歌斉唱の後開会の辞となりましたが、調査士の歌というのは私、恥ずかしながら初めて聴きました。なかなか良い歌ですので、奈良会でも歌えば良いのにとおもいます。貫山会長の声高らかな独唱も聴いてみたいものです。

奈良会からは古久保業務部会長が最後のお勤め？として活動報告と来年度の活動計画の発表をされました。今回は役員改選の年となっています。貫渡近ブロ副会長、古久保業務部会長、志野相談役、丸田相談役、本当にお疲れ様でした。

議事は滞りなく終了し、お待ちかねの懇親会です。終始和やかな雰囲気の中、和気藹々として談論風発、あっという間にお開きの時間となりました。

2 次会、3 次会・・・と祇園か先斗町か知りませんがみんなが消えて行くのを見送ってから、明日ゴルフの私は泣く泣く橿原神宮前行き近鉄特急に乗り、缶ビールのフタを開けたのであります。

(広報部長 小野 豪)

## 大阪法務局管区局長表彰状受賞者

貫山伸一会員  
下高谷彰良会員  
中西登会員



貫山伸一会員

## 近畿ブロック協議会長表彰状受賞者

吉崎英司会員  
安井吉信会員



吉崎英司会員



安井吉信会員

# 全国一斉不動産表示登記無料相談会 開 催

令和元年 7 月 28 日、近鉄八木駅前の橿原市役所分庁舎（ミグランス）において、全国一斉不動産表示登記無料相談会が開催されました。これは 7 月 31 日の土地家屋調査士の日に合わせて全国の調査士会で毎年行われているもので、今年で 10 回目となります。相談に来られる方の交通の便を考慮し、今年は一斉相談会で行うこととしましたが、その甲斐あってか大阪から電車で来られた方もおられました。

中には、三斜の測量図を組み合わせて自分で作図し、丁寧な説明文と質問票も持参して分筆、合筆の相談をされた方もあり、まるでベテランの不動産屋さんと打ち合わせしているかの様でした。ご自身で相当調べられた上での相談で、こういう方と話していると非常にやり甲斐を感じるものです。

県土地家屋調査士 橿原で無料相談会

不動産の疑問解決

県土地家屋調査士会（貫一「相続や贈与で土地を分け山伸一会長」の不動産表示「たい」「隣家との境界が分登記無料相談会が 28 日、橿原市分庁舎」）

原市内膳町 1 丁目市分庁舎（ミグランス）

4 階コンベンションルームで開かれた。

31 日の「土地家屋調査士の日」を中心に行われている全国一斉相談会の一環で、今回で 10 回目。

来場者からは



不動産に関する相談に答える県土地家屋調査士会の会員＝28 日、橿原市内膳町の市分庁舎

次回も一人でも多くの方に来ていただける様、開催場所やアナウンスの方法も含めしっかり検討していきたいと思えます。

（広報部長 小野 豪）

令和元年 7 月 29 日付 奈良新聞

り、同会の土地家屋調査士 3 人が丁寧に答えた。同会の小野豪広報部長は「不動産について分からないことがあれば気軽に相談してほしい」と話している。



## 司法書士会との賀詞交歓会 開催

平成 31 年 1 月 23 日 (水) ホテル日航奈良において、奈良司法書士会と本会との賀詞交歓会が盛大に行われました。

初めに、奈良県司法書士会会長梅本司様、奈良地方法務局長鈴木通広様、奈良県知事荒井正吾様から、お祝いのご挨拶をいただきました。

続いて、鏡開きです。お揃いの法被を着た梅本会長様、鈴木局長様、本会会長の貫渡利行様方々が掛声を高々に酒樽の鏡を開きました。

壇上では、奈良県選出の国会議員様をはじめとする多くのご来賓の方々によるお祝いのお言葉を頂戴し、和やかに進んで行きました。

また、総勢約 100 名余りの各丸テーブルを囲んだ祝宴会場では会話が弾み、中央ステージではマジックショーが行われました。マジシャンとアシスタント女性が織りなす数々のマジックに会場は大いに盛り上がりました。

私事で恐縮しますが、祝宴席におきまして、数名の司法書士様との名刺交換や会話をする中で、関係業務上の新たな情報を得ることができました。本会催しは有意義で非常に重要なものと強く思いました。

(藤田利幸)



## 研修会等報告

令和元年 7 月 31 日 奈良商工会議所会館に於きまして「研修の日」の研修が 2 部構成で開催されました。

第 1 部は本会の顧問税理士をしていただいております上原昭二様を講師にお招きし、「記帳がややこしくなる!? 消費税率軽減税率制度」と題し、令和元年 10 月 1 日より消費税が 10 パーセントに引き上げられるのと同時に実施される軽減税率制度についてご講義いただきました。標準税率（10 パーセント）及び軽減税率（8 パーセント）の違いをわかりやすく丁寧に教えていただきました。土地家屋調査士の報酬に対する税率は基本的に標準税率なので他の業種と比べ、「それほどややこしくはない」とのことです。しかし、令和 5 年 10 月 1 日から適格請求書等保存方式（インボイス制度）が導入されるため必ず、「税率ごとに合計した対価の額（税抜き又は税込み）」「適用税率」等を記載しなければならないので、その準備をしておかねければならないと教えていただきました。私自身、「税」のことがあまりわかっていないのでこの機会に少し勉強したいと思います。

第 2 部は鹿児島県土地家屋調査士会の谷口正美様を講師にお招きし、「裁判事例からみた境界鑑定」と題し、ご講義いただきました。講義冒頭は谷口先生の建設会社ご勤務時代の海外でのご経験や地元の桜島の噴火の話をしていただき、非常に愉快でした。講義の内容は、国土地理院のホームページから空中写真をいろいろな方法（年代別、2 画面等）で閲覧する方法や、業務で使用できる便利なインターネットサイト（農地の所在地番等を確認できるサイト、法人名で法人番号を検索できるサイト等）の使用事例をご紹介していただきました。政治連盟の重要性（必要性）や境界鑑定委員会の成り立ちもお話ししていただきました。年代別の空中写真はもちろんのこと、「木の年輪」を解読して裁判の資料としたこともあったそうです。「旧土地台帳」「地図に準ずる図面」及び「法 14 条地図」を解読し筆界を特定できる能力の大切さをお話ししていただきました。スマートフォンやタブレット等の携帯端末で使用できる便利なアプリを事例を交えて教えていただきました。

この第 2 部については、翌 8 月 1 日に谷口先生が鹿児島にお帰りなるまで時間があるとの事でしたので特別に調査士会館 2 階研修室に於いて追加講義をしていただきました。内容は「重ね図作成手法について」と題し、1 日目にで

きなかった実際にパソコンを利用して重ね図を作成する方法を教えてくださいました。うまくソフトがインストールできない等のトラブルもありました。昼食休憩を挟んで午前10時～午後2時30分まで長時間でしたがパソコンを使用する作業が中心でしたので短く感じました。「空中写真」や「法14条地図」等に共通の位置情報を付加することで重ね図が作成できるので機会があれば実務でも使用したと思います。

最後になりましたが、第1部の上原昭二先生、第2部の谷口正美先生にはお忙しい中、奈良県土地家屋調査士会のためにご講義していただきまして大変、感謝しております。この場をお借りしてお礼申し上げます。

(中窪祥文)



第一部講師 上原昭二先生



第二部講師 谷口正美先生

## 各 部 報 告

### 総 務 部

#### ☆部長挨拶

みなさま、春日支部所属の吉崎英司です。この度の役員改選により理事に就任し、先の理事会で総務部長を拝命することになりました。

私は 30 代半ばで理事に就任し、10 年間役員を務めさせていただいておりました。振り返ってみるとその頃は随分肩に力が入っていたように思います。

今回は 50 歳を迎えての再登板。少し肩の力を抜いて自然体で会務運営を行っていきたいと考えております。

また貫山新会長とは事務所も自宅もご近所さんで、入会して間もない頃より随分可愛がっていただいた自分にとっては兄貴分のような存在。私は会長のことをとても尊敬しております。

その貫山会長のもとで会務運営をさせていただくことは何よりの喜びと考えております。さらに副会長、部長、理事のみなさまとも以前より大変懇意にさせていただいている方々ばかりです。

教えられることも沢山有り、大変心強く思っております。会長のもと、一丸となってこの奈良会を何とか盛り上げていきたいと考えておりますので、よろしく願い申し上げます。

最後になりましたが、みなさまより様々なご意見を頂戴し、会の運営に取り組んでいきたいと考えております。何卒ご指導ご鞭撻のほど、どうかよろしくお願いいたします。

(総務部長 吉崎英司)

### 財 務 部

#### ☆部長挨拶

みなさん、こんにちは。

前期に引き続き財務部長を拝命しました三室支部の中野浩之です。

ご承知のとおり、昨年度末から今年度初めに事務局職員の異動があり、事務局が一新しました。まだまだ不慣れな職員ですので、会員みなさまにはしばらくあたたかく見守っていただきたいのですが、今期は前期以上に事務局に対し、経理事務に関する適正な処理について指導監督を徹底したいと考えています。また、経理事務の簡素化・効率化も併せて計ります。

今期で役員任期も終わりますが、「前期よりはしっかりしてきたなあ」と 2 年後には言ってもらえるよう頑張りますので、みなさんよろしくお願いいたします

(財務部長 中野浩之)

## 業 務 部

### ☆部長挨拶

皆様こんにちは。この度、業務部長を務めさせていただくことになりました葛城支部の松下光一です。平成 27 年度から研修部長を拝命しており、2 期 4 年研修部長を務めさせていただきましたが、このたび 1 期 2 年の間、業務部を任されることになりました。

業務部は、オンライン申請、筆界特定申請業務、関係法令・通達等に関すること、表示登記実務研究会、近プロ業務部会への参加、境界に関する地域慣習の研究、古図の調査・収集、土地法制研修企画、測量技術研修の企画、調査士カルテ Map に関することなど、多岐にわたることを担当する部署であり、大変なお役目をいただいたと思っております。

具体的には、まず、会員の皆様に、日本土地家屋調査士会連合会や関係団体、近畿ブロック協議会所属他会などから得る情報を、整理し正確に伝えることや、新システムに変わろうとしているオンライン申請について研究し、研修を企画することなど、「新しい知識」を皆様に伝える役目があると考えております。古図の調査・収集、土地法制研修企画など、「既存の資料」を掘り起こし皆様に伝える役目もあります。ことに、表示登記実務研究会は、登記申請を円滑に行うためにも重要な役割があると考えております。また、測量技術などの「業務研修」を企画する役目も重要なものであります。

私が担当する部が研修部から業務部になり、研修に関しては実施する立場であったものが、企画する立場になりました。研修部のときも「会員の皆様が参加したいと思う魅力ある研修会を実施する」ということを常に考えていました。しかし、そのためには、まず企画を綿密に行う必要があります。「あの研修良かったわ」という声を聞くために、他会の研修、シンポジウムなどにも積極的に参加し、奈良会に不足しているものは無いかよく考え、より良い研修を企画できるよう努めたいと考えております。

近畿ブロック協議会の業務部会にも参加致します。近畿各会と情報を交換し、研修の企画にも役立てたいと思います。

最後になりましたが、私は「現状維持は退化である」と思っています。周りが変わる中、取り残されるに決まっていると思うからです。「土地家屋調査士に頼めば間違いない」「土地家屋調査士に頼んで良かった」と言われるようにも、奈良会のさらなる進化を求め頑張っていきたいと思っておりますので、研修会のご参加も含め、会員の皆様のご協力をお願いしたいと思っております。

(業務部長 松下光一)

## 広 報 部

### ☆部長挨拶

今回、広報部長を仰せつかりました小野豪です。本会理事は2期目になります。

前期は広報部員と財務部員として働かせていただきましたが、それぞれの部の全体像を明確に把握できないまま、与えられた用事をこなしていただけだったように思います。部長さんたちはいろんなことを知ってるし、会のスケジュールを見越してキッチリ段取りするし、エライさんだけで密談(正副会長部長会議)もしてるらしいし、なんかスゴいなあ、と思っておりました。

そんなのが副部長の経験もなく部長を命じられるとは思ってもよらないことで、耳にした時にはゴルフのスイング以上にハゲシク腰が引けました。が、同時に貫山さんが会長に立つ、とも聞きました。貫山会長には今まで大変お世話になっており、そういう事なら否も応もございません。腰が引けようが、大スライスが出ようが、目を三角にしてフルショットに挑むのみです。

幸いなことに、部員さんは実に優秀な方揃いで、私がへバット時には肩を貸してくれ、暴走しかけた時には「アホか!」とツツコンでくれ、病めるときも健やかなるときも、広報部を盛り立てていってくれることと確信しております。

まだまだ手探り状態ではありますが、部員一同頑張って参りますので、もし皆様にお声掛けさせて頂いた際には、**快く、×切までに**、原稿執筆の方宜しくお願い申し上げます。

(広報部長 小野 豪)

## 社会事業部

### ☆部長挨拶

皆様、この度社会事業部長を務めさせていただくこととなりました春日支部の中嶋哲也です。多くの部で副部長を経験させていただきましたが、今回部長職を初めて拝命し、緊張の日々を過ごしています。

社会事業部では空家問題・所有者不明土地等、現在社会問題として多くのメディアで取り上げられているテーマを多く扱っており、各方面から発信される情報を常にキャッチできるようアンテナを張っておく必要があります。社会事業部を経験された副部長さんや部員さんに協力をいただきながら職務を全うしたいと思っていますので、2年間どうぞよろしく願いいたします。

☆公共基準点使用報告書を提出していますか？

インターネットで街区基準点の座標値を閲覧して使用する場合であっても『使用承諾』が必要で、街区基準点に器械を据えたら『使用報告』をする義務がありますのでご注意ください。他府県の調査士会員には、「事前使用承諾申請から行わなければならない市町村」もあります。また、道路工事後に再設置・改測している役所や、工事業者が適当に再設置していることもあるので「役所で最新の基準点資料調査・収集」、「使用前の基準点の点検」をすることが重要です。

※一人のルール違反で公共基準点使用包括承認手続きの更新ができなくなってしまうたら奈良会員あるいは全国の会員に迷惑をかけることとなりますので、必ず使用報告書は提出してください。

(社会事業部長 中嶋哲也)

## 研 修 部

### ☆部長挨拶

この度、研修部長を務めさせていただきます春日支部の本田和也と申します。平成 29 年度から松下前部長のもと、研修副部長として微力ながらも会員の皆様方にはお世話になりました。本会理事として 3 年目と経験の浅い私が部長職を拝命し、戸惑いの気持ちが大きいですが、会員の皆様方に役立つ研修会の実施を目指し、今後とも頑張ります。

今年度の研修会は、基本的に事業計画に沿って予定しておりますが、特に調測要領改訂に伴う研修、完全オンライン申請への対応といった課題に重きを置きつつも、近年の測量技術の進歩に伴って、実務者としての対応能力の向上等、多岐にわたります。研修部員一丸となって、関係部とも連携して研修会を開催致します。会員の皆様方が出席したいなと思って頂けるような研修会開催を目指し、皆様方のご意見も些細なことでも構いませんので、お聞かせ頂けたらと思います。

また、過年、研修部内でも検討しております「年次研修」開催についても協議継続して参ります。年次研修については、既に導入されている他府県の単位会を参考に奈良会に合ったものを考えます。

以上、部長挨拶とさせていただきます。研修会で皆様方とお会いできることを楽しみにしております。どうぞ宜しくお願い致します。

(研修部長 本田和也)

## 境界問題相談センター奈良

### ☆運営委員長挨拶

この度、境界問題相談センター奈良の運営委員長を拝命致しました瀬野郁宣です。

当センターは、奈良県土地家屋調査士会と奈良弁護士会が協働で土地の境界に関する民事の紛争にかかる民間紛争解決手続を行う機関として、平成20年8月9日に開設されました。

境界の専門家である土地家屋調査士の活用により、速やかな問題点の整理が可能となり、弁護士との協働体制により迅速な紛争解決を図ることが期待されています。

本年度の事業計画は定時総会の議案書に記載のとおり、相談案件に対する対応、運営委員会の開催、認知度の向上の為に広報活動、ADR法（裁判外紛争解決手続利用促進に関する法律）の認証取得に向けての活動等を行ってまいります。

また、当センターへの相談件数を増やすため、運営委員の方々と協議しながら研究していきたいと思っています。

会員の皆様には研修会への出席や相談員、調停員としてのご参加等、当センターの事業に関しまして、いっそうのご支援、ご協力を賜りますように重ねてお願い申し上げます。

(運営委員長 瀬野郁宣)



## 受託第一号を終えて

昨年の6月1日付けで登録しましたが、そんなに忙しい事務所ではないので、昨年10月に初めて、土地建物の売却に伴う建物床面積変更登記と地積更正登記を受託しました。補助者時代に幾度となく経験させていただいた内容なので、期限にだけは気を付けてポチポチ進めました。増築は随分前に複数箇所施工されており、相続も発生していたので、遺産分割協議書の作成が必要であった点と、現場付近の道路は交通量が非常に多く、基準点測量に苦戦した事が印象的でした。あと管轄登記所が遠方という事もあり、オンライン申請（特例方式）しましたが、代理権限証明書以外はできるだけデータ送信してみようと思い、添付書類の大半をデータで送信しました。結果補正もなく無事完了した時は少し嬉しかったです。

土地家屋調査士としてはまだまだ半人前ですが、依頼者からすればベテランも新人も同じ土地家屋調査士であるという事を肝に銘じて、どのような依頼にも迅速に対応できるよう、日々精進したいです。

(木村 喬)



## 日本土地家屋調査士会連合会主催 土地家屋調査士新人研修会を受講して

去る 6 月 1 日～3 日、日本土地家屋調査士会連合会主催の新人研修に参加させていただきました。幸か不幸か、本年度より全国の新入会員が一堂に会する、中央実施型で開催する初の新人研修という事で、東京調布市の研修施設に 2 泊 3 日泊まり込みで受講してきました。経験豊富な実務家講師陣による充実した内容となっており、とても良い経験となりました。

3 日間を通じて特に印象的だったのは、「土地家屋調査士の登録者（及び資格試験受験生）が減少傾向にある」という点を複数の講師の方が危惧していた点です。

まず、ある講師の方が全受講生に対して「補助者経験のある人は挙手してください」と質問されました。受講生は 350 人程でしたが、手を挙げたのは約半数でした。斜に構えて挙手しなかった人が多少いたとしても、かなりの人数が実務経験無しで登録していると考えられます。私は補助者経験無しで実務をするのは非常に難しいと思っていますので、この結果に驚きました。

その晩、グループ討論の為 7～8 名の班になり、他の受講生と色々話す機会があったのですが、やはり同じグループ内にもそういった方が複数おられたので、ある人に何故補助者として実務経験を積まなかったのかを聞いてみた所、納得の答えが返ってきました。

その人曰く「正確には 2 件の事務所で少し補助者経験はあるけれど、労働環境が悪くて双方すぐ辞めたので経験がないに等しい。幸い資格は取れたので開業した」との事でした。何故納得なのかというと、私も似たような経験があり（他府県の事務所です）、そして私が今まで出会った人達の中にもそういった経験をし、この業界を去っていった人がいたからです。私は幸い、三度目の正直で面接を受けた事務所で長きに渡り補助者をさせていただきましたが、それまでの事務所は決して働きやすいといえる環境ではありませんでした。

確かにこの業界は職人気質な部分もありますし、仕事を教えてもらってお金も貰って贅沢言うな！！という意見があるのは百も承知です。しかし現実には折角この業界に就職したのに失意のうちに辞めていく人は少なくないと思います。辞めていく原因は人それぞれかと思いますが、ある程度良識のある事務所だと補助者は簡単に辞めないです。

今回の新人研修に参加された人達全員に聞いたわけではないので一概には言えませんが、上記のような経緯で経験が積み重なった人が存するかもしれないという事は由々しき問題だと思います。開業したばかりで補助者も雇っていない若造が偉そうな事を言うつもりはありません。

しかし土地家屋調査士試験の受験生が減少傾向にある原因は、少子高齢化も当然あります

が、補助者が働き辛くて離職してしまい、受験まで至らないという事もあるのではないかと感じざるを得ません。この事態を少しずつ改善していく事が出来たら、土地家屋調査士の志望者も少しは増えるのではないかと思います。

(木村 喬)

## 奈良県土地家屋調査士会平成 31 年度新人研修

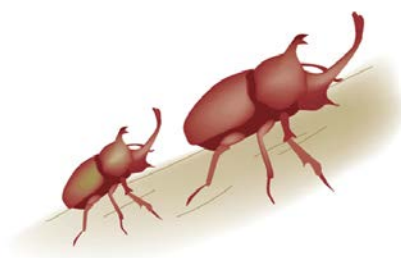
去る 3 月 2 日、奈良県土地家屋調査士会館にて平成 31 年度の新人研修を受講させて頂きました。

昨年度奈良会での登録は私のみであり、少し寂しい研修となりましたが、奈良会の役員方による充実した内容で一時も気の抜けない一日となりました。

研修後には懇親会を設けて頂きましたが、私以外は皆奈良会の重役ばかりで緊張のあまり、殆ど記憶がありません。

最後に、研修当日は西大寺駅で電車を乗り間違え遅刻してしまい、会長及び副会長をはじめ役員方をお待たせしてしまった事、乗り間違えた事で焦ってしまい、車内にジャケットを忘れ不作法な格好で受講せざるを得なかった事をこの場をお借りして今一度深くお詫び申し上げます。本当に申し訳御座いませんでした。

(木村 喬)



# 支 部 は い ま

## 春 日 支 部

### 支部総会

春日支部総会が、4月19日奈良ロイヤルホテルにて開催されました。本人出席36名、委任状出席16名でありました。来賓として本会より貫渡会長にご出席賜りました。緒方議長の進行により平成30年度事業経過報告・決算報告、令和元年度事業計画・予算案の各議案について慎重審議が行われすべて承認・可決されました。今年度は役員改選の時期でありましたので、中島役員選考委員長より森田新支部長以下新役員を選出した旨の報告があり承認されました。森田新支部長より着任の挨拶及び倉田前支部長より退任の挨拶をいただき、会場からは励ましと労いの拍手が鳴り響きました。総会終了後は懇親会が行われ、和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。

倉田前支部長をはじめ旧役員の方々、本当に長い間お疲れ様でした。

(河野 洋)



## 釣り同好会

令和元年 6 月 16 日（日）、新元号になって最初の春日支部釣り同好会は、泉南郡岬町の深日漁港内にある「海上釣り堀岬」にて行いました。参加者は 5 名といつもに比べ、少な目でしたが、皆さん大きなクーラーを持ち込まれ、釣り気満々です。梅雨入りを間近に控え、天候が心配されましたが、当日は快晴の下、早朝 6 時に釣りスタートとなりました。海上釣堀とは言え、着座位置、仕掛けのタナ（深さ）、エサの種類等によって、釣果は大きく変わります。常連客が景気よく大物を釣り上げるのを横目に見ながら、「タナは 3 ヒロ半らしい」「あの人、黄色の練エサ使ってたぞ」「今青物が放流されたから活きアジに切り替えよう」など、皆さん食欲に情報を収集し、大変真剣に釣りに取り組まれていました。

午後 2 時、釣堀閉園の合図と共に納竿。釣果はマダイ 6 匹、シマアジ 1 匹と、当初の目標であったブリ、ヒラマサ、カンパチなどの大型青物は釣れませんでした。何はともあれ、今回も楽しい釣り同好会を無事終えることが出来、ほっと安心いたしました。次回は、秋ごろに開催したいと思います。春日支部釣り同好会は釣り経験の無い方でも、お気軽に参加いただけますので、皆様奮ってご参加ください。

（春日支部釣り同好会幹事 武永 章）



## 三 室 支 部

### 支部総会

平成 31 年 4 月 19 日（金）奈良健康ランドにて、平成 31 年度三室支部定時総会が開催されました。奈良県土地家屋調査士会東良憲副会長より祝辞をいただき、大村朝秀議長の議事進行により、議案が無事承認可決されました。

総会終了後は同会場内にて懇親会が開催され、親睦を深める事が出来ました。

（南 陽介）



## 葛 城 支 部

### 支部総会

平成 31 年 4 月 19 日（金）午後 6 時から大和高田市の「さざんかホール」にて平成 31 年度葛城支部定時総会が開催されました。

来賓として本会・政治連盟から瀬野副会長をお迎えし、祝辞を頂きました。ご多忙の中ご出席くださりありがとうございました。

総会前には新入会員として木村喬会員が紹介され挨拶がありました。総会では、安田吾郎議長の下、各議案が慎重に審議され全て可決承認されました。支部会員の様には大変感謝申し上げます。

支部役員に大幅な変更はありませんが、藤村副支部長から中泉副支部長に引

き継がれ、人員は10名から9名となりました。

総会終了後には同所にて懇親会が催され、例年通り前方のマイクで発言する方が多数いらっしゃったお陰で賑やかな懇親会になり会員相互の親睦を深めることができました。引き続き支部役員一同、精一杯頑張っまいりますので支部活動のご協力の程、よろしくお願い致します。

(寺田政好)



支部総会におきまして役員改選案をご承認いただき、2期目の支部長を拝命いたしました。メンバーもほぼ残留していただき、心強い限りです。

初めて支部長を務めました昨期は、それまで5期の支部役員経験があり流れは把握できているという自負があったにも関わらず、いわゆる「キャパ超え」で小野前支部長の方針を踏襲するのが精一杯でした。また、4支部合同事業では他の支部長さんより支部運営やシステムについて多くのご教示をいただきました。

今期におきましては今まで多数の歴代支部役員の皆様方によって築き上げられた葛城支部という組織の中に新たな視点を取り入れ、より一層建設的な活動を展開していけたらと考えております。

支部会員の皆様方のご協力とご助言を宜しくお願い致します。

(葛城支部長 上村久雅)

### 合同レクリエーション

令和元年 7 月 27 日に葛城支部と三輪支部の合同レクリエーションが御杖村の「みつえ青少年旅行村」にて開催されました。

当日は、朝方より台風 6 号が紀伊半島に上陸する中、参加者は葛城支部より 38 名、三輪支部より 23 名と本会から貫山会長がご参加下さいました。

最初に恒例の「アマゴつかみ」をしました。雨が降る中、気温も低かったのですが、子どもたちは、まるで雨に気づいていないかのように、楽しそうに震えながらアマゴを追いかけていました。

その後、屋根付きのバーベキュー会場に移動し、上村支部長と貫山会長の御挨拶の後、福光会員の乾杯のご発声により、バーベキューが開始となりました。炭と焼ける肉のおいしそうな香りが会場を包み、お酒のペースもあがってくると、今度は、大人たちが、まるで雨（台風）に気づいていないかのように楽しそうにお酒を飲んではいしゃいでおられました。

続いて、三輪支部の企画によりスイカ割りやアメ食い競争、お菓子食い競争が行われ、特にアメ食い競争は米粉を入れた木桶の中に顔を突っ込み、アメを探し当てるといったゲームで、貫山会長や両支部長を始め、会員の奥様方まで顔を真っ白にして大いに盛り上がりました。

楽しい時間は早いもので、松田支部長の締め挨拶により閉会となりました。

今回で 5 回目となりましたこの合同レクリエーションですが、唯一「遠い」という難点を克服して頂ければ、お孫さんのいらっしゃる会員さんにとっても、一緒に楽しめる良い機会となるのではないのでしょうか。

来年こそは快晴の下、より多くの会員さんにお会いできることを願っております。

(塚本将義)



## 三 輪 支 部

### 新 年 会

平成31年1月11日（金）午後6時30分より「かごの家」において三輪支部新年会が開催されました。

支部役員の松田会員の司会進行のもと、畔岡支部長の開会のご挨拶につづき御多忙のなか、本会より瀬野副会長にご出席を頂き、ご祝辞を頂戴いたしました。そして福光先生の乾杯の発声で新年会が始まりました。

このお店は、コース料理+牛しゃぶ鍋で、みんなでお鍋をつつきながら、おいしいお肉でお酒も進み、大いに盛り上がりました。

参加者は、20名と去年より多数の参加をいただき、和気あいあいとした雰囲気の中、仕事の話や、趣味の話など色々な話題で親睦をはかることができましたと思います。最後は、松田会員の一本締めで9時過ぎに終了となりました。

私、山本もまだまだ若輩者であります。大先輩方々の為になるお話や、面白いお話を聞いて大変有意義なお時間を過ごさせていただきましたので、三輪支部は楽しいんぞ！と声を大にして言いたいです。今後もより多くの方々にご参加をいただき、為になるお話、楽しいお話をお聞かせいただければ幸いです。

(山本晃平)



### 支 部 総 会

平成31年4月20日（土）午後6時よりTHE KASHIHARAにおいて、第5回三輪支部定時総会が本人出席20名、委任状出席29名で開催されました。

畔岡支部長の開会の挨拶の後、ご来賓の貫渡会長、異政連会長にご祝辞を頂きました。

続いて、司会より平成30年度の三輪支部会員の異動で3名の方が退会されたとの報告が

ありました。その後の議案審議では石本会員が議長に選任され、各議案が慎重に審議され全て可決承認されました。

今年度は役員任期満了のため改選があり、わたくし松田が支部長をさせていただくことになりました。微力ではありますが2年間頑張らせていただきます。

また、本総会をもって畔岡支部長、高岡監事が退任されました。お二方には三輪支部発足から5年間、大変お世話になりありがとうございました。役員一同感謝申し上げます。

総会後の懇親会では、政連大会の司会も趣味でやっておられる上田副支部長と佐藤幹事、山本幹事の進行で、テーブル対抗のゲームを行いながら楽しい時間を過ごしました。

ゲームの景品には岸本事務所の団扇もあり、もらった会員さんは大変喜んでおられました。(上田、岸本両副支部長すみません。<m(\_)m>)

最後に新役員一同、多くの会員さんが参加して下さるよう頑張ってまいりますので宜しくお願い致します。

(三輪支部長 松田俊久)



### 平成31年度葛城支部・三輪支部合同レクリエーション

ピロリロリーン♪

『今年のレクリエーションで、パン食い競争しようと思いますが、どうでしょうか?』

毎年恒例となっている、葛城支部、三輪支部の合同レクリエーション事業。

このメールが来たのが、レクリエーションの10日前の事です。

送り主は、上田副支部長。

その日の夜に行われた支部役員会で議論され、催し事が大好きで、楽しく支部活動をしていきたいというのがモットーの三輪支部役員会においては、もちろん満場一致で実施する事となりました。

例年の進行は、集合→アマゴつかみ→乾杯→歓談→スイカ割り→歓談…といった流れでしたが、更にその後、子供参加のパン食い競争。大人参加のアメ食い競争を追加しようという計画です。

発案者の上田副支部長の思いは、『毎年参加してくれていた子供たちが大きくなり、小さいお子さん連れが少なくなってきた。今一度、家族連れで参加できるレクリエーションの意味を考えて、子供たちが大笑いして帰ってくれる会にしたい!』です。

感動です。

新規催し事も含め、買い出し担当も決まり、いよいよ当日を迎える事となりました。

### 《台風6号発生》



ウソでしょ?

昨年も、台風が接近し、会場自体が閉鎖されるか否かの状態でしたが、まさかの2年連続の荒天。3日前の晴れ予報はどこへやら…。

今年は、台風上陸の時間帯が昨年より深刻で、朝ギリギリまで決行を悩んでおりましたが、思っていた程の勢力も無く、悩みながらも開催する事となりました。

とは言え、朝から降り続く雨と、次第に強くなる風に心折れそうになりながらも、十数名の勇敢な戦士たち(子供達)と、なんとか成功させなければ面目が立たない大人たち(担当役員)の戦いが幕を明けました。

恒例行事のアマゴつかみ…

雨…

水冷たい…

寒い…

やるんじゃなかったかなあー…とも思いましたが、池の中で、真剣なまなざしで魚を追いかける子供達の姿を見て、うっすら涙が浮かびました。

今年のアマゴつかみは、間違いなく記憶に残るアマゴつかみでした。

感動です。

雨でボトボトに濡れた体を炭火で温めながら、次の催し『スイカ割り』の時間となりました。

今年は、梅雨が長かったせいもあり、スイカが不作だったようで、どうにかこうにか三輪支部山本会員のツテで一つ、大きなスイカを手に入れる事ができました。

スーパーに行けば売ってるだろ？

いいえ。

我が支部には、予算がありません。

なんとかして毎年スイカをタダで手に入れております。

ご協力いただいた農家の方々のお陰で、今年も御杖村に満開の笑顔の花が咲きました。

感謝です。

今年初挑戦となるパン食い競争を無難にこなし、いよいよ大トリ、大人アメ食い競争です。

発起人、上田副支部長が参加者を指名し、レースはドンドン進み、子供達の行事を見ながら気を抜いて談笑していた大人たちが次々に粉まみれになっていきます。

仕上げは、貫山会長の《志村けん》さながらの白粉姿に一同大爆笑しながら、大団円となりました。

今年は、葛城支部・三輪支部のご家族・貫山会長含め 63 名のご参加をいただきました。

毎年恒例のレクリエーション事業を、初めて行った時の葛城支部長である古久保先生は、毎年お孫さんまで連れてご参加いただいております。

『自分が良いと思って始めた事業が、こんなに長く続けてもらえている事が、幸せだ』とおっしゃっておられました。

感動です。

普段、作業着を着て顔を合わせる同志たちが、少し気を抜いて本音で話せる場があるという事をありがたく感じると共に、是非とも参加人数 100 名を目指し、更にこの事業を盛り上げていきたいと思った台風一過の夜でした。

(佐藤将太)



なつのおもひで



## 会 員 異 動

### 訃 報

三室支部 中東弘京先生が平成 30 年 11 月 19 日にご逝去されました。(享年 72 歳)  
謹んで哀悼の意を捧げます。

### 退 会

- ・ 岸本 柁 巳 (三室支部) 平成 30 年 10 月 10 日付
- ・ 北村 祥 郎 (葛城支部) 平成 30 年 12 月 3 日付
- ・ 奥村 昌 子 (三輪支部) 平成 30 年 12 月 10 日付

### 入 会

亥岡 良 (葛城支部)



登録番号 第 450 号  
入会年月日 令和元年 6 月 3 日  
事務所 葛城市長尾 386 番地 16  
TEL 0745(47)2753 FAX 0745(47)2766

### 事 務 所

- ・ 佃 尚 彦 (三室支部)  
〒639-1051 大和郡山市城町 1644 番地 1 サンコート城庄 A102
- ・ 豊田 貴 浩 (春日支部)  
〒639-1160 大和郡山市北郡山町 246 番地大和ビル 2F  
TEL 0743(55)2566 FAX 0743(55)2551
- ・ 白戸 幸 司 (三室支部)  
〒632-0072 天理市富堂町 200 番地 5  
TEL 0743(63)0167 FAX 0743(63)2066
- ・ 寺西 隆 司 (春日支部)  
〒631-0842 奈良市菅原東二丁目 28 番 18 号

・竹村昌史 (三輪支部)

〒634-0813 橿原市四条町 277 番地の 1 305 号  
TEL 0744(48)5387 FAX 0744(48)3068

・倉田伸一 (春日支部)

〒630-8114 奈良市芝辻町四丁目 2 番地の 1 プルミエール新大宮 503 号  
TEL 0742(81)8747 FAX 0742(93)4858

・寺下 武 (葛城支部)

〒636-0021 北葛城郡王寺町畠田七丁目 3 番 29-102 号  
TEL・FAX 0745(27)0338

・河瀬郁子 (春日支部)

〒631-0804 奈良市神功五丁目 2 番地の 36  
TEL 0742(72)2654

F A X

・木村 喬 (葛城支部)

FAX 0745(51)0014

・尾崎 峻 (春日支部)

FAX 0742(93)3462

## 新入会員紹介

- ①土地家屋調査士になろうとした動機
- ②趣味・特技
- ③事務所について(場所や地域の自慢など)
- ④自己アピール・今後の抱負

### 葛城支部 亥岡 良

- ① 将来、独立開業をしたいと思ったからです。
- ② 釣り(溪流・海釣り両方大好きです)
- ③ 葛城市中央部の磐城小学校の近くにあります。
- ④ これからも一つでも多く知識や技術を身につけて貢献できるように頑張っていくと思いますので、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

# 事務局日誌

平成31年

1月

4日		事務局仕事初め	本会	
	*	新年挨拶回り	国会議員事務所	政連会長、幹事長
7日		新年挨拶回り	本局、弁護士会、奈良新聞社	会長、東、瀬野両副会長、総務部長
	*		奈良新聞社、馬淵事務所	政連会長、幹事長
8日		賀詞交歓会打合せ	司法書士会館	会長、瀬野副会長、総務、財務両部長
9日	*	公明党新春年賀会	奈良ロイヤルホテル	政連会長
11日		社労士会賀詞交歓会	奈良ロイヤルホテル	会長
15日		打合せ(賀詞交歓会)	ホテル日航奈良	総務部長
		葛城支部新年会	辻甚	東副会長
		三輪支部新年会	かごの屋奈良榎原店	瀬野副会長
16日		法務局無料相談所⑤	本局	田辺美紀弁護士、運営委員長
		財務部会	西大寺	関係者 4 名
16-17日		第2回全国会長会議	東京ドームホテル	会長
17日		社会事業部会	本会	関係者 5 名
18日		三室支部新年会	奈良プラザホテル	会長
21日		法務局との打合せ	本局	東副会長
22日	*	あらい正吾君を励ます会	ホテル日航奈良	幹事長、東副会長、安井副幹事長
23日		第6回正副会長部長委員長会議	本会	関係者13名
		司法書士会との賀詞交歓会	ホテル日航奈良	参加者40名
24日		第5回綱紀委員会	本会	関係者 6 名
25日		近プロ各会正副会長会議	神戸オリエンタルホテル	正副会長
	*	近プロ政連会長会議		政連会長
		近プロ・近政連・近公連合同会議		正副会長、政連会長
		春日支部新年会	奈良ロイヤルホテル	総務部長

2月

2日	*	国民民主党奈良県総支部連合会定期大会	ホテルリガール	政連会長
4日		打合せ	本会	総務、財務両部長
6日		第5回支部長会	本会	関係者15名
		第6回理事会	本会	関係者29名
	*	会計監査	本会	関係者 6 名
	*	第1回幹事会	本会	関係者26名
12日	*	推薦状交付	大國事務所、荒井事務所	政連会長
		会務	本会	総務、財務両部長
13日		打合せ	本局	会長
14日	*	推薦状交付	生駒市役所	政連会長
	*	高市早苗衆議院議員秘書 来館	本会	
15日		第1回役員選考委員会	本会	関係者14名
19日	*	小林茂樹衆議院議員秘書 来館	本会	
20日		事務局職員採用面接	本会	瀬野副会長、総務部長、事務局職員
		法務局無料相談所⑥	本局	上松晋也弁護士、運営委員長
21日		【センター】第6回運営委員会	弁護士会館	関係者 6 名
22日	*	団体長会議(荒井正吾後援会)	奈良ロイヤルホテル	政連会長
		近プロ支部長会議長懇談会	滋賀会	倉田支部長
		近プロ総務部会		総務部長
23日	*	まぶち会「春のつどい」	ホテル日航奈良	政連会長、北田副会長、吉崎副幹事長
27日		【センター】事前相談 H30(前)第5号	本会	仲田忠正、松本賢太郎両相談員
		事務局内サーバ点検	本会	中嶋委員

3月

2日	*	自民党奈良県第一選挙区支部拡大大会	なら100年会館	政連会長
		新入会員研修会	本会	受講者 1 名、関係者11名
		注意勧告理事会	本会	正副会長、総務部長
3日		森本英利会員ご尊父様 通夜	静香苑	会長他会員多数
	*	森本英利会員ご尊父様 告別式	静香苑	会員多数
6日		中谷ゆりこ候補者公開鼎談	生駒市たけまるホール	政連会長、東副会長
		土地家屋調査士合格証交付式	本局	会長
		業務部会	本会	関係者 5 名
8日		近プロ社会事業部会	兵庫会	社会事業部長
		近プロ財務部会	大阪会	財務部長
9日	*	おひな祭り幹事会&国政報告会(高市早苗衆議院議員)	なら100年会館	政連会長
11日		近プロ研修部会	大阪会	研修部長
		近プロ広報部会	京都会	東副会長、広報部長
12日		第4回表示登記実務研究会	本局	関係者 4 名
13日		近プロ正副会長会議	大阪会	会長
	*	全調政連定時大会	都市センターホテル	政連会長
14日	*	全国会長会議		
	*	荒井知事候補者来館	本会	幹事長
		社会事業部会	本会	関係者 5 名
16日		兵庫会岸本氏黄綬褒章受章記念祝賀会	神戸バイシェラトン	会長、名誉会長
	*			政連会長
17日	*	高市早苗衆議院議員出版をみんなで祝う会	シェラトン都ホテル大阪	政連会長、幹事長

18日	専門士業連絡協議会 総会	ホテルフジタ奈良	会長、財務部長
	第2回役員選考委員会	本会	関係者13名
20日	第7回理事会	本会	関係者22名
	法務局無料相談所⑦	本局	皇中孝司弁護士、運営委員長
	* 堀井 巖参議院議員秘書 来館	本会	
22日	近プロ業務部会	淡路島	会長、古久保副会長、業務部長
23日	* 未来創造研究会前期政経セミナー(田野瀬太道議員)	養正殿	政連会長
25日	* 推薦状交付	大國事務所、山中事務所	政連会長
26日	事務局職員採用面接	本会	瀬野副会長、総務部長
	注意勧告理事会	本会	正副会長、総務部長
27日	【センター】事前相談 H30(前)第6号	本会	瀬野、藤田両相談員
	* 第1回幹部会	本会	関係者11名

## 4月

3日	弁護士会新役員挨拶	本会	会長、瀬野副会長、総務部長、運営委員長
	事務局職員採用面接	本会	瀬野副会長、総務部長
	財務部会	本会	関係者
4日	* 中南和地区総決起大会(荒井知事候補者)	かしはら万葉ホール	上田副幹事長
5日	* 北和和地区総決起大会(荒井知事候補者)	県文化会館	政連会長、幹事長
10日	会計監査	本会	上原税理士、関係者7名
	業務監査	本会	関係者14名
	第1回理事会	本会	関係者26名
14日	* こむらさき雅史出陣式	グリーンヒル生駒	政連会長、安井副幹事長
17日	近プロ正副会長会議	大阪会	会長
	近プロ正副会長・部会長会議	大阪会	会長、古久保副会長
18日	【センター】第1回運営委員会	弁護士会館	関係者7名
19日	* 堀井 巖参議院議員推薦状交付	堀井事務所	政連会長
	春日支部総会	奈良ロイヤルホテル	会長
	* 三室支部総会	奈良ブラザホテル	東副会長
	* 葛城支部総会	さざんかホール	瀬野副会長
	* こむらさき雅史候補決起大会	生駒セイセイビル	政連会長、安井副幹事長
20日	三輪支部総会	THE KASHIHARA	会長
	* 弁護士会新役員就任披露パーティ	ホテル日航奈良	会長、運営委員長
22日	第1回表示登記実務研究会	本会	
26日			

## 令和元年

## 5月

8日	運営委員会	弁護士会館	
10日	大会総会詠み合わせ	本会	
	面接	本会	
14日	運営委員会	弁護士会館	
17日	* 定期大会	ホテル日航奈良	
	定時総会	ホテル日航奈良	
18日	三重会定時総会	ホテルグリーンパーク津	会長
	* 司法書士会総会	奈良ロイヤルホテル	巽政連会長
	司書士会総会	奈良ロイヤルホテル	瀬野副会長
21日	橿原市空屋等対策プラットフォーム説明会	橿原市役所	
22日	春日支部役員会議	本会	
24日	第2回理事会	本会	
	第1回支部長会議	本会	
	第1回綱紀委員会	本会	
29日	建築士事務所協会創立40周年記念式典	ホテル日航奈良	貫山会長
30日	社会保険労務士会総会	ホテル日航奈良	貫山会長
31日	行政書士会総会	ホテル日航奈良	貫山会長
	* 第2回政連幹事会	本会	

## 6月

3日	* 西田一美様ご来訪	本会	
4日	不動産鑑定士協会総会	奈良ロイヤルホテル	貫山会長
5日	業務部会	本会	
	研修部会	本会	
8日	* 西田一美決起集会	奈良県文化会館	巽幹事長
11日	広報部会	本会	
12日	社会事業部会	本会	
13日	近プロ各会新旧会長会議	大阪土地家屋調査士会館	関係者5名
18-19日	第76回日本土地家屋調査士会連合会定時総会	日調連	関係者5名
20日	第1回表示登記実務研究会	本会	法務局
21日	第2回運営委員会	弁護士会館	
22日	* 自由民主党奈良県第一選挙区支部 時局講演会	奈良県文化会館	貫渡政連会長、巽政連幹事長
25日	運営委員会	本会	
29日	法学研究会	京都会	
30日	* 「小林しげき君を励ます会」	ホテル日航奈良	仲田政連副会長、巽政連幹事長

7月

1日	*	「石田真敏政経セミナー」	シェラトン都ホテル大阪	貫渡政連会長
5日		日調連中部ブロック協議会総会（三重）	プラトンホテル四日市	貫渡名誉会長
		総務部部会	本会	
		運営委員会	本会	
8日		社会事業部会	本会	
		業務部会	本会	
9日		第2回網紀委員会	本会	
11日		第3回緊急理事会（書面決議）		
12日		近プロ定例協議会	ホテルグランヴィア京都	関係者
		近プロ網紀委員会長会議		堀網紀委員長
		近プロ紛議調停委員長会議		寺地紛議調停委員長
	*	近議各会政連会長会議		巽幹事長
16日		第3回網紀委員会	本会	
17日		奈良県専門士業連絡協議会令和元年度代表者会議	あやめ館	
27日		葛城支部レクリエーション	みつえ青少年旅行村	
28日		不動産登記無料相談会	橿原市分庁舎	
29日		広報部部会	本会	
31日		業務研修会	奈良商工会議所会館	

8月

1日		業務研修会	本会 2 階	
2日		第4回理事会	本会	
		第2回支部長会議	本会	
7日		葛城支部研修会	奈良産業会館	
21日		第3回運営委員会	弁護士会館	

\*印は、政治連盟の活動報告です。



## 編集後記

中 2 の娘が学校でプラナリアを飼っていると聞きました。

ご存じですかプラナリア？扁形動物門ウズムシ綱ウズムシ目ウズムシ亜目の水生動物で、体長 1～2 センチのヒルとかナメクジみたいなウニョウニョ系。体を 2 つに切ったらそれぞれが再生して 2 匹になり、5 つに切ったら 5 匹になるという変なやつです。昔から興味があったので、早速捕りに行くことに…。水の冷たいきれいな川などの石の裏にくっついているとのネット情報を頼りに、数回目のチャレンジでやっと数匹捕まえることができました。

頭部を縦に 3 つに切って、現在キングギドラを養成中です。冷蔵庫の野菜室で。

(小野 豪)

夏ですね……。

四季の中で私が一番好きなのは、夏ですが、私たち土地家屋調査士にとっては、現場仕事がつらい時期になります。

熱中症、つらい伐採、蚊、スズメバチ、マムシ、毛虫 etc…いやな事ばかりです。

私は、数年前に一度スズメバチに刺されています。

次に刺されると……

この会報が皆様の手に届く頃には、終わっているとは思いますが、8 月 7 日の研修「測量中に出会う危険生物の話」は、大変興味があり楽しみにしております。

ネガティブな事ばかり書きましたが、一つ言えるのは、この季節の仕事終わりに飲むビールは最高ですね！

皆様も、体調をくずされませんようお元気でお過ごしください。

(伊東将臣)

自分にとっては毎年初夏恒例の峰霧講大峰登山。昨年に 15 回目となり、大先達の免状を頂いたところで一区切り、今年はどうしようかと思っていたところ、息子（7 歳）から「一緒に登りたい。」何度も確認したが「登れるよ。」本当に登れるのか不安なまま申込み。

曇り空のもと、背負って途中下山することも覚悟して登り始めました。黙々と登る子供の背中を見ながら 2 時間程で行場へ、覗きも体験し、あとは下山。下りは少し足が痛くなり休む回数が増えたものの、雨に降られることもなく無事下山。女人結界門をくぐった時にはいつもとは違う感慨深いものがありました。

16 回目を迎え、気持ちも新たに来年も二人で登れるよう日々精進していこうと思います。

(辰本佳典)

この編集後記を書いている今、ようやく梅雨が明けようとしています。今年の夏の天気予想は、「平年並み」とのこと。やっぱり暑いんですね……。我々調査士が現場作業で心地よいのはせいぜい年間 4～5 日ぐらい。「ビールに枝豆」日常に癒しを見つけて皆さん日々頑張りましょう！

(上田敬三)

初めて本会理事となり、広報部で活動していくことになりましたが、この編集後記を書きながら、私は小学生の頃から作文や、夏休みの宿題の読書感想文を書くのがとても苦手で、作文を書き上げるのに非常に苦勞していたことを思い出しています。勿論今も苦勞していますが…。

この会報の原稿を書いていた皆様に、ご苦勞をおかけして書いていただいているので、会員の皆様に少しでも興味を持って読んでいただける会報になるよう頑張りたいと思います。

(滝澤圭祐)